

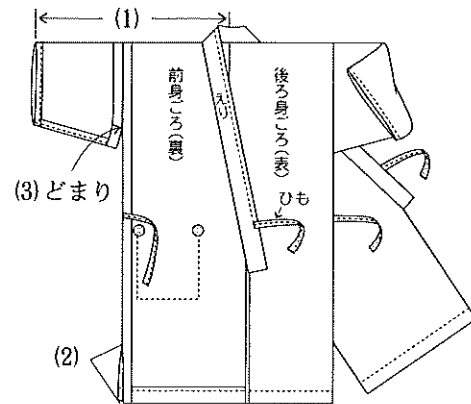
準1級（和服）筆記問題

1. 下図の(1)・(2)は、被服製作のときに使用する裁縫用具である。それぞれの名称を解答欄に記入しなさい。

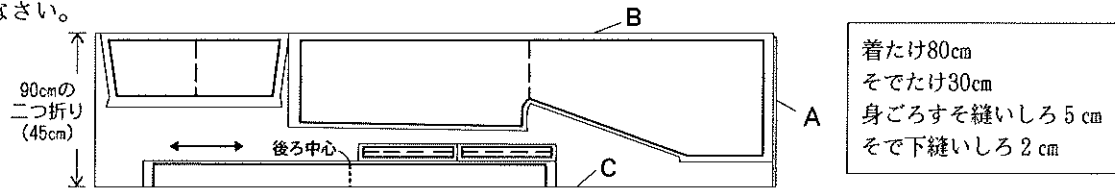


2. じんべいのできあがり図を見て、(1)から(3)の各部の名称をアからカまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア 身幅 イ ゆき
ウ ベント エ スリット
オ そでつけ カ 身八つ口



3. 下図は90cm幅の洋服地を使用してじんべいを製作する場合の型紙の置き方である。下の(1)・(2)の各問に答えなさい。



(1) 「耳」の部分を図中のAからCまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

(2) 用布量として最も適するものをアからエまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

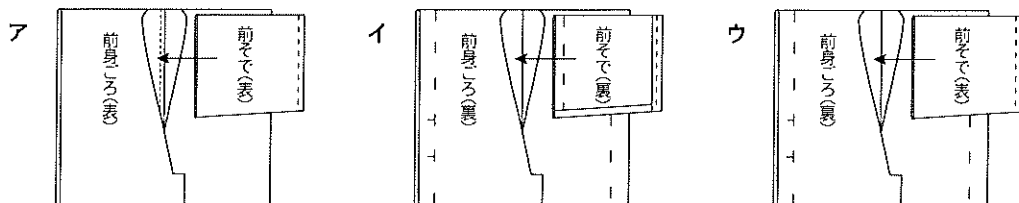
- ア 234cm イ 227cm ウ 124cm エ 117cm

4. じんべいを製作する場合、どのような順序で縫えばよいか。(1)から(3)に最も適する語句をアからオまでのの中から一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

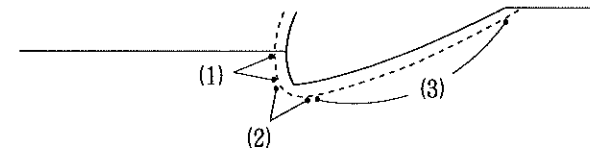
裁断・しるしつけ → そで・ひも作り → 背縫い → (1) 縫い → そでつけ・縫いしろしまつ → わき縫い・縫いしろしまつ → (2) くけ → えりつけ → えり先のしまつ → (3) くけ → ひもつけ

- ア そで イ すそ ウ えり エ えり下 オ えり先

5. 下図はじんべいのそでつけの方法を表したものである。そでと身ごろの正しい合わせ方をアからウまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

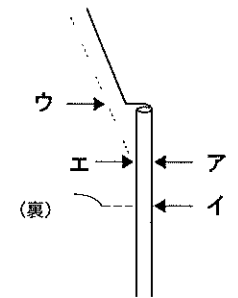


6. 下図はじんべいのえりつけ部分である。(1)から(3)の部分に適するつりあいをアからウまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。(同じ記号を二度使用してよい)

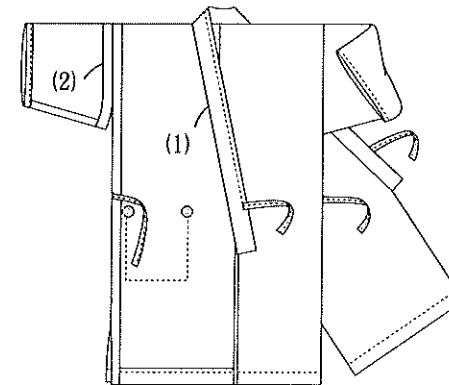


- ア 身ごろをゆるめる
イ えりをゆるめる
ウ えりと身ごろを平らにする

7. 右図はじんべいのえりつけどまりの位置を示している。最も適するものをアからエまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



8. じんべいを製作する場合、下図の(1)・(2)の縫いしろしまつについて、縫い方の名称を解答欄に記入しなさい。また、最も適する針目の大きさを、アからオまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



- ア 0.5cm
イ 0.8cm
ウ 1 cm
エ 2 cm
オ 4 cm

9. 「きせをかける」ことに最も関係のある説明をアからウまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア 縫い終わりで斜めに織り糸2～3本をすくい、その針に糸を1～2回かけて針を抜くとめ方のこと
イ 縫いしろを縫い目どおりに折らずに少し奥を折り、表に縫い目が見えないようにすること
ウ 前と後ろ又は右と左など双方の布地がどちらにも控えられずに突き合わせになっていること

準 1 級 和 服 (第62回)	問 題	1		2			3		4			5	6			7	8				9
		(1)	(2)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(1)	(2)	(3)		(1)	(2)	(3)		(1)	(2)			
		縫い方		針目		縫い方		針目		縫い方			針目		縫い方		針目				
	解 答																				
得 点																					
学校名							学年		組		番号		名前							合計	

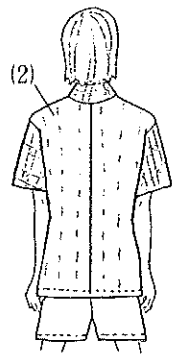
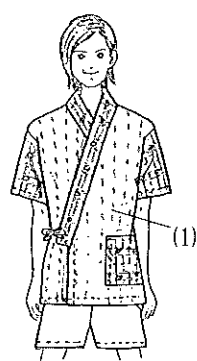
準1級（和服）筆記問題

1. 次の文はじんべいの特徴について述べたものである。(1)から(3)に最も適する語句をアからカまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

じんべいは長着のたけを短くした形で、そでもひじくらいまでの短い（ 1 ）そでとし、わきとえりにつけたひもを結んで着用する。（ 2 ）やシーチングなどで作られる（ 3 ）構成の衣服である。

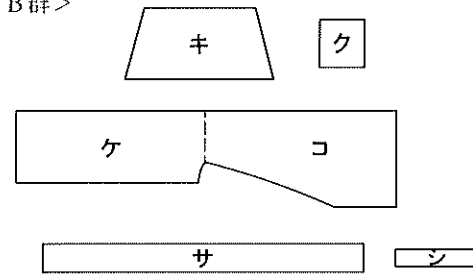
ア 立体 イ 平面 ウ 筒 エ フラノ オ 元ろく カ ゆかた地

2. 下図はじんべいの各部の構成図である。(1)・(2)について、A群のアからカまでの中から名称を、B群のキからシまでの中から構成図として最も適するものをそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

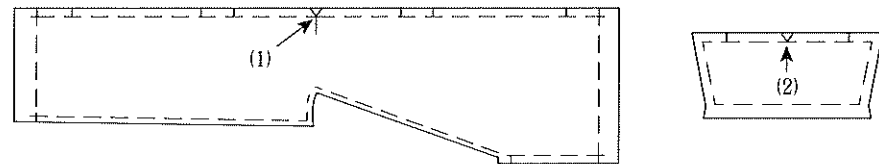


< A群 > ア えり イ そで ウ 前身ごろ
 エ 後ろ身ごろ オ おくみ カ かけえり

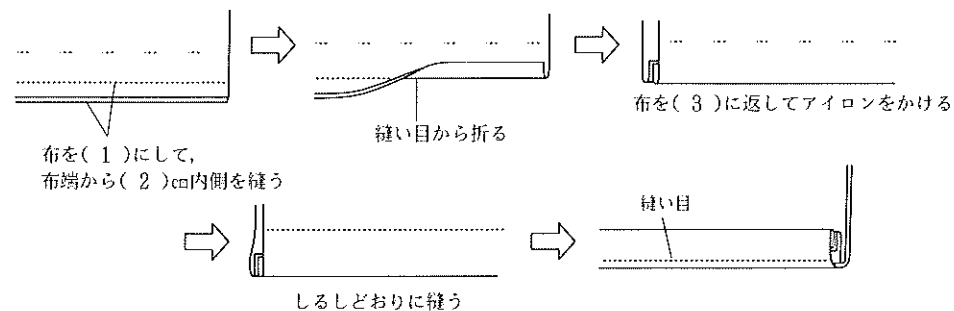
< B群 >



3. 下図はじんべいの身ごろのしるしつけ位置を示したものである。(1)・(2)の各部名称を解答欄に記入しなさい。



4. そで下の縫い方について、次の(1)から(3)に最も適するものをアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



ア 中表
イ 外表
ウ 0.5
エ 0.2

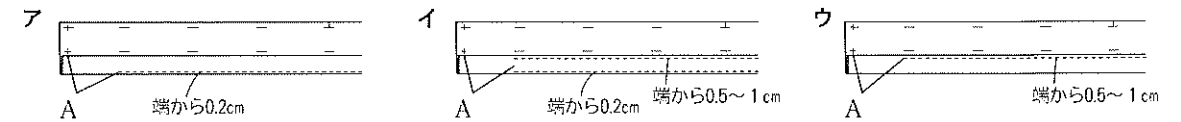
5. じんべいを製作する場合、次の(1)・(2)のきせの分量として最も適するものをアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

(1) えりつけ (2) 背縫い

ア 0.1cm イ 0.2cm ウ 0.5cm エ 1.0cm

6. 下図はじんべいのえりつくりを示したものである。次の(1)・(2)の問いに答えなさい。

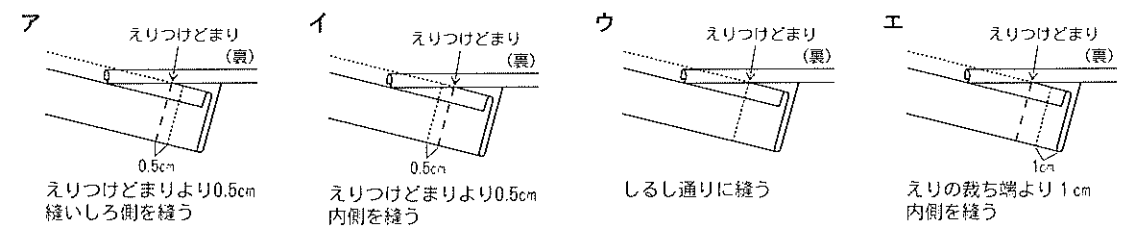
(1) えりしんになる部分の押さえミシンのかけ方として最も適するものをアからウの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



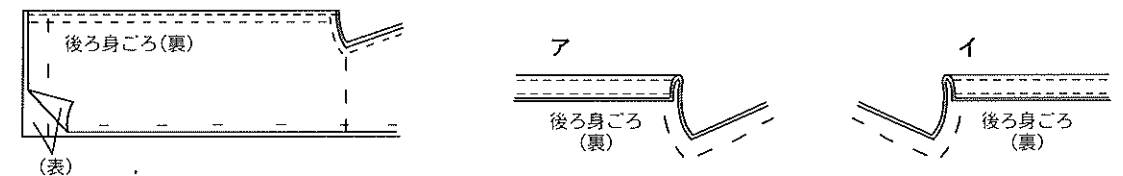
(2) 図中Aの部分に最も適する寸法をアからウの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

ア 30cm イ 15cm ウ 5cm

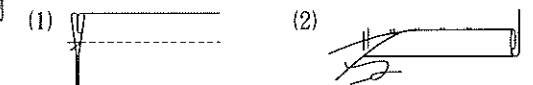
7. 下図はじんべいのえり先のしまつを示したものである。縫う位置が最も正しいものをアからエまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



8. 下図のようにじんべいの背縫いをした場合、縫いしろの倒し方で最も適するものをア・イの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



9. 右図の(1)・(2)の縫いしろのしまつの名称を解答欄に記入しなさい。



準 1 級 和 服 (第61回)	問 題	1			2				3		4			5		6		7	8	9	
		(1)	(2)	(3)	(1)		(2)		(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)				
					A群	B群	A群	B群													
		解 答																			
得 点																					
学校名					学年		組		番号		名前						合計				

2級和服(第60回)	問 題	1	2		3		4	5	6	7	8				9		10				
			(1)	(2)	(1)	(2)					(1)		(2)		(1)	(2)	(1)	(2)	(3)		
			A	B	①	②															
	解 答																				
得 点																					
学校名					学年			組			番号			名前					合計		

2級和服(第59回)	問 題	1			2		3		4		5	6			7	8			9		
	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)		(2)	(3)	(1)		(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	
	解 答																				
	得 点																				
	学校名					学年		組		番号		名前						合計			

2級（和服）筆記問題

1. 次の(1)・(2)は和服の製作に関する用語である。最も関係のある説明をアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

(1) 毛抜き合わせ (2) 糸こき

- ア 前と後ろ又は右と左など双方の布地がどちらへも控えられずに突き合わせになっていること
イ 縫い合わせた縫いしろを、縫い目どおりに折らずに深く折ること
ウ 運針やまつり縫いの途中又は終了したあと、糸のつれやたるみをなくすため、指先でしごいて縫い目を平らにすること
エ 表地と裏地が離れるのを防ぐため、縫いしろどうしをとじあわせること

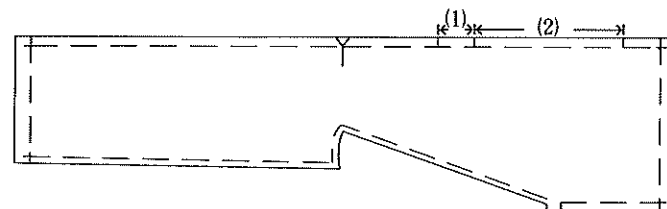
2. きせをかける目的について、次のアからウまでの中から最も適するものを一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア 丈夫にするため
イ 布地のゆがみを正すため
ウ 表に縫い目が見えることを防ぐため

3. じんべいに適する生地をアからエまでの中から二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

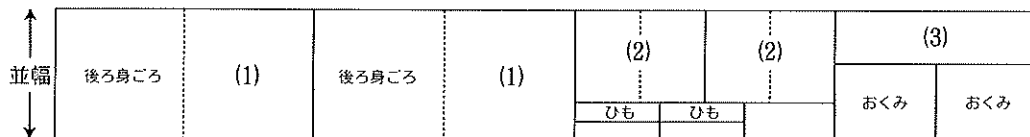
ア コーデュロイ イ ブロード ウ オーガンジー エ サッカー

4. 下図は大人用じんべいの身ごろのしるしつけを示したものである。(1)・(2)の名称に最も適するものをアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

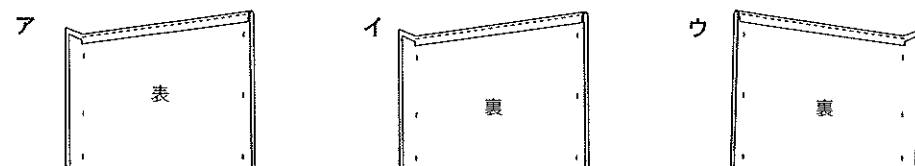


- ア わき
イ スリット
ウ そでつけ
エ 身八つ口

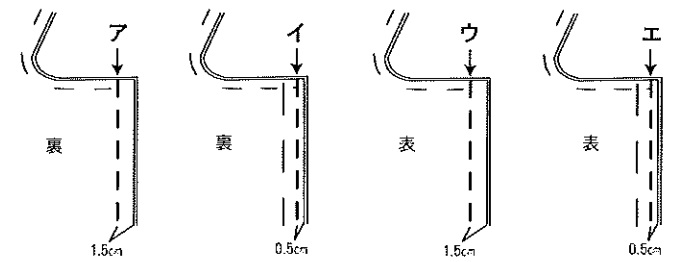
5. 下図は並幅のゆかた地を用いたじんべいの裁ち方を示したものである。(1)から(3)の各部の名称を解答欄に記入しなさい。



6. じんべいの右そでを作るとき、そで下の縫いしろの倒し方として最も適するものをアからウまでの中から選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



7. 右図はじんべいの背縫いの方法を示している。袋縫いにする場合、中縫いの正しい位置をアからエまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。（背縫いしろは1.5cmで、耳を使用していない）



8. 次の文はじんべいのわき縫いについて述べている。(1)・(2)に最も適するものをアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

わきは両わきに（ 1 ）を入れる。わきの縫いしろしまつは（ 2 ）とし、肩山やすその縫いしろの端をとめる。

ア 耳ぐけ イ 本ぐけ ウ スリット エ 割りつけ

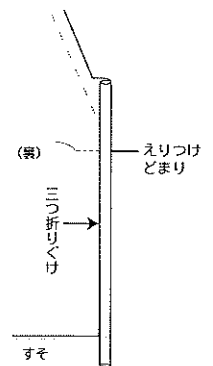
9. 右図はじんべいのえり下の三つ折りの図である。次の(1)・(2)の問いについて、最も適するものをアからウまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

(1) えり下の三つ折りぐけをするところで最も適するもの

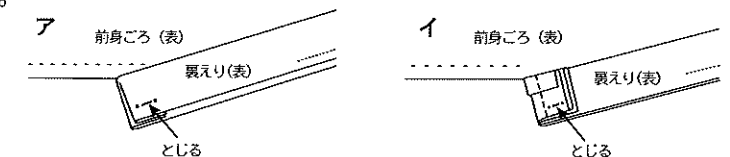
- ア えりつけどまりの高さからすそ線まで
イ えりつけどまりの高さより4cm下からすそ線まで
ウ えりつけどまりの高さより4cm上からすそ線まで

(2) すそ折り返し部分の表側に、三つ折りぐけの針目を出す理由

- ア 縫い目が飾りになるため イ 縫いしろを落ち着かせるため ウ すそが伸びないようにするため



10. 下図はじんべいのえり先のしまつを示したものである。折り方で最も適するものをア・イの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



11. じんべいのひもつけについて、(1)から(3)に適する語句をアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

じんべいはウエスト位置を基準にえりとわきにひもをつけ、左の身ごろが（ 1 ）となるように着用するため、右わきのひもは身ごろの（ 2 ）に出るように、左わきのひもは身ごろの（ 3 ）に出るように縫う。

ア 表側 イ 裏側 ウ 上前 エ 下前

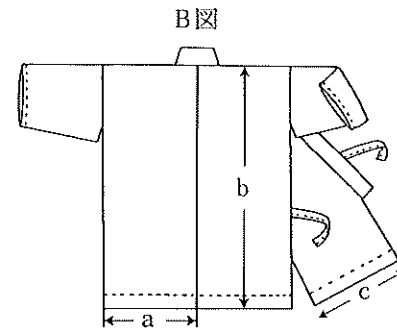
2級和服(第58回)	問 題	1		2	3	4		5			6	7	8		9		10	11			
		(1)	(2)			(1)	(2)	(1)	(2)	(3)			(1)	(2)	(1)	(2)		(1)	(2)	(3)	
	解 答																				
	得 点																				
学校名	高校				学年			組			番号			名前					合計		

2級（和服）筆記問題

1. じんべいを製作する場合、次の(1)・(2)の採寸箇所から決まるできあがり寸法はどこか。A群のアからエまでのの中から最も適するものを、B図のaからcまでのの中から適するものをそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

(1) 背たけ (2) 腰囲

A群 ア 後ろ幅 イ 着たけ ウ えり幅
エ えり肩あき

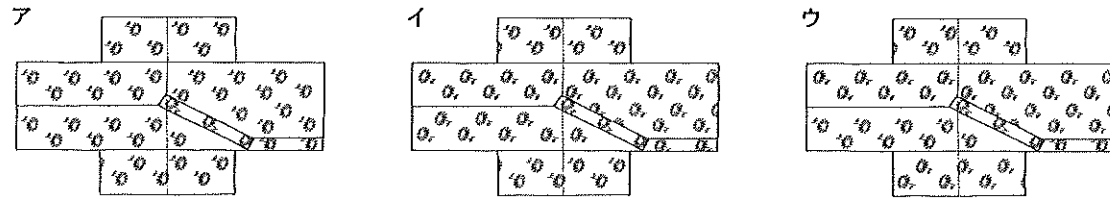


2. へらを使ってじんべいのしるしつけをする場合、次の(1)・(2)に適する方法をアからウまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

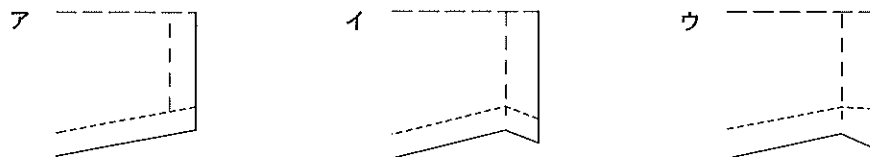
(1) 肩山 (2) 身八つ口どまり



3. 下図はじんべいの柄合わせについて示したものである。最も適するものをアからウまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



4. 下図はじんべいのそで下縫いを示したものである。そで口の縫いしろのつけ方および縫い方について最も適するものをアからウまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



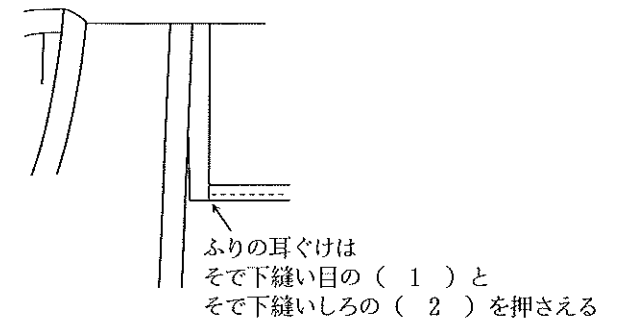
5. じんべいの背縫いを袋縫いで仕立てる場合の手順について、(1)から(3)に最も適するものをアからカまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ① 背中心を（ 1 ）に合わせ、布端から0.5cmのところを縫う。
② 布を裏返し、折り山が突き合わせになっている状態にする。これを毛抜き合わせという。
③ 背中心をしるしどおりに縫う。
④ （ 2 ）cmのきせをかけ、縫いしろを（ 3 ）身ごろ側に倒す。

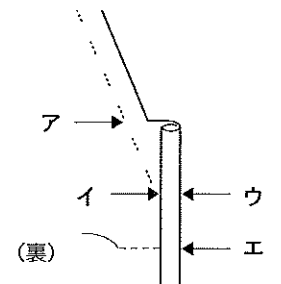
ア 中表 イ 外表 ウ 右 エ 左 オ 0.2 カ 0.5

6. 右図はじんべいのそでつけおよび縫いしろのしまつについて示している。図中(1)・(2)に最も適するものをアからエまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

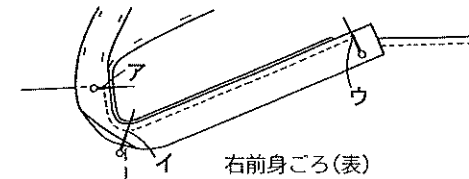
ア 端 イ きせ山
ウ そでつけ エ 耳ぐけ



7. 右図はじんべいのえりつけどまりの位置を示している。最も適するものをアからエまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



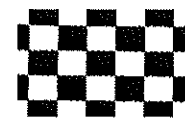
8. 下図はじんべいのえりつけのまち針を打つ位置を示したものである。アからウまでのの中で1番目と2番目にまち針を打つ位置をそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



9. ゆかた地でじんべいを製作するとき、(1)から(3)の各部の縫い方として最も適切な縫い方の名称を解答欄に記入しなさい。

(1) えり下 (2) えりのくけ方 (3) そで下

10. 下図は和服の柄の種類を示したものである。正しい名称をアからウまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



ア 亀甲
イ 井げた
ウ 市松

2級和服(第57回)	問 題	1				2		3	4	5			6		7	8		9			10
		(1)		(2)		(1)	(2)			(1)	(2)	(1)	(2)	(1)		(2)	(1)	(2)	(3)		
		A群	B図	A群	B図																
解 答																					
得 点																					
学校名	高校				学年		組		番号		名前					合計					

2級（和服）筆記問題

1. 次の文は針について述べたものである。(1)から(3)に最も適する語句をアからオまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

針は、(1)に適したものを選ぶことが大切である。綿の縫い針には3の2や3の3、くけるときやしつけをかけるときには、3の4や3の5を使うとよい。針の名称のはじめの数字は(2)を表し、数字が大きいほど(3)なる。

ア 短く イ 布地 ウ 太さ エ 長さ オ 細く

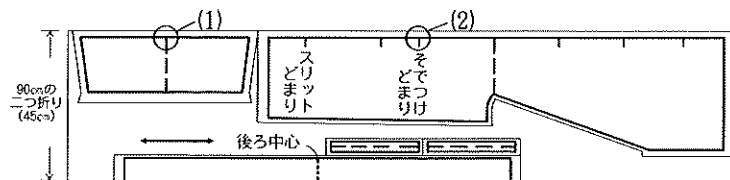
2. 下図のじんべいのできあがり標準寸法について、(1)・(2)の各部寸法の割り出し方法に最も適するものを、アからエまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) 後ろ幅
(2) 前幅



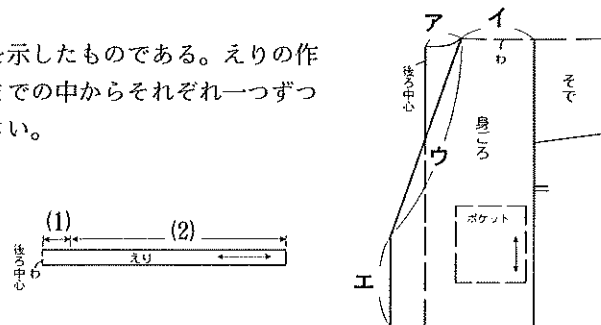
ア $\frac{\text{腰囲}}{4} + 6 \text{ cm}$ イ $\frac{\text{腰囲}}{2} - 8 \text{ cm}$
ウ $\frac{\text{腰囲}}{4} - 8 \text{ cm}$ エ $\frac{\text{腰囲}}{2} + 6 \text{ cm}$

3. 下図はじんべいのしるしつけを示したものである。(1)・(2)の部分に適したしるしつけの方法をアからウまでのの中からそれぞれ一つずつ選んでその記号を解答欄に記入しなさい。

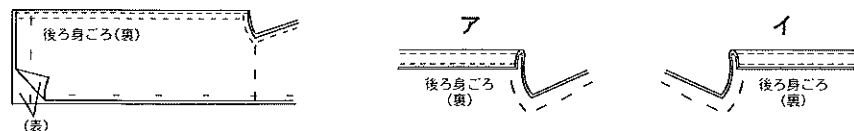


ア イ ウ

4. 右図は大人用じんべいの作図の一部を示したものである。えりの作図の(1)・(2)に合わせる部分をアからエまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

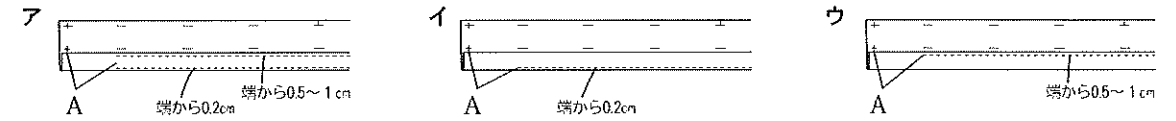


5. 下図のようにじんべいの背縫いをした場合、縫いしろの倒し方で最も適するものをア・イの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい



6. 下図はじんべいのえりつくりを示したものである。(1)・(2)の問いに答えなさい。

- (1) えりしんになるの部分の押さえミシンのかけ方について最も適するものをアからウまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

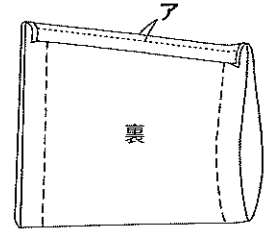


- (2) 図中Aの部分に最も適する寸法をアからウまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

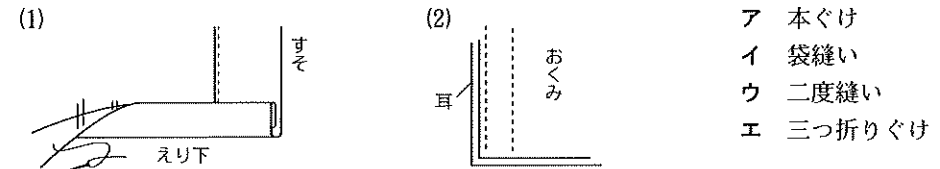
ア 30cm イ 15cm ウ 5 cm

7. 右図はそでつくりを示したものである。次の(1)・(2)の問いに答えなさい。

- (1) 図中のアにきせをかける際、最もふさわしいきせ分量を解答欄に記入しなさい。
(2) この図のそでは左右どちらのそでができあがるか。解答欄に記入しなさい。



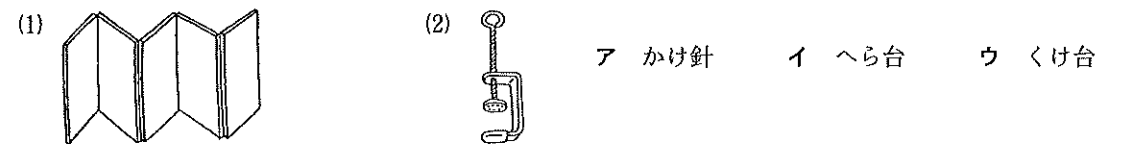
8. 下図は大人用じんべいの縫いしろしまつである。(1)・(2)の縫い方の名称について適するものをアからエまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



9. 次の文は大人用じんべいの仕立て方について述べたものである。(1)・(2)に適する語句又は数字を解答欄に記入しなさい。

・ひもは共布で(1)本作り、(2)とわきにつける。

10. 次の(1)・(2)の裁縫用具の名称をアからウまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



問 題	1			2		3		4		5	6		7		8		9		10	
	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)		(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)
2級和服(第56回)																				
解 答																				
得 点																				
学校名	高校			学年			組			番号	名前			合計						

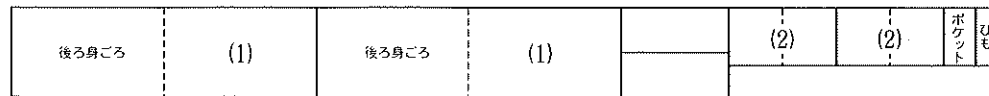
2級（和服）筆記問題

1. 次の文は衣服の構成について述べたものである。(1)から(3)に最も適する語句をアからエまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

和服は、細長く織られた布を長方形に裁断し、人体をおおうように縫い合わされた平面構成である。人体に合わせるためにはひもや（ 1 ）が必要である。また、裏をつけない1枚仕立てのものを（ 2 ），裏をつけて仕立てたものを（ 3 ）といい、季節に合わせて着装する。

ア 帯 イ 直線 ウ あわせ エ ひとえ

2. 下図は並幅のゆかた地を用いたじんべいの裁ち方を示したものである。(1)・(2)の各部の名称をアからウまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



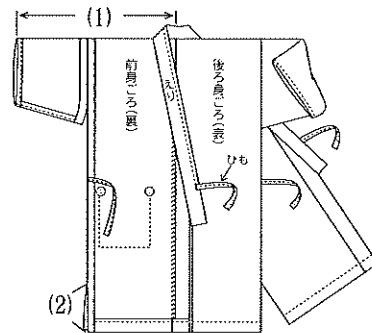
ア おくみ イ 前身ごろ ウ そで

3. 右図は和服の柄の種類を示したものである。柄の名称をアからウまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

ア さや型 イ 井げた ウ 矢羽根

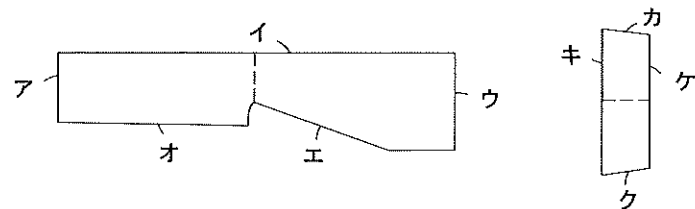


4. 下図は大人用じんべいのできあがり図である。(1)・(2)の名称をアからエまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



ア そで幅
イ ゆき
ウ えり下
エ スリット

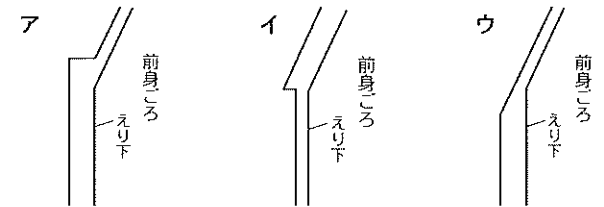
5. 下図は洋服地で製作する大人用じんべいの身ごろとそでの型紙を示したものである。布の「耳」にあわせて裁断する箇所をアからケまでのの中から二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



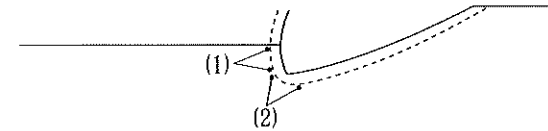
6. 次の文は大人用じんべいの仕立て方について述べたものである。(1)から(3)に適する語句又は数字を解答欄に記入しなさい。

- ・背縫いは（ 1 ）にする。
- ・えりのくけ方は（ 2 ）cm程度の（ 3 ）でえり肩まわりは小針にする。

7. 右図はじんべいのえりつけどまりの縫いしろのつけ方を示したものである。最も適するものをアからウまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



8. 下図はじんべいのえりつけ部分である。(1)・(2)の部分に適するつり合いをアからウまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

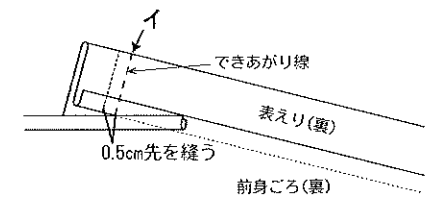
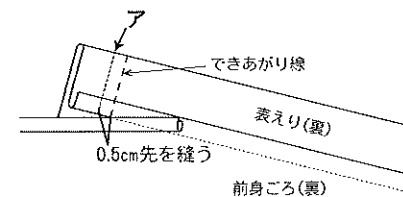


ア 身ごろをゆるめる
イ えりと身ごろを平らにする
ウ えりをゆるめる

9. 下図はえり先のしまつを示したものである。折りたたむ位置として最も適切なものをア・イの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

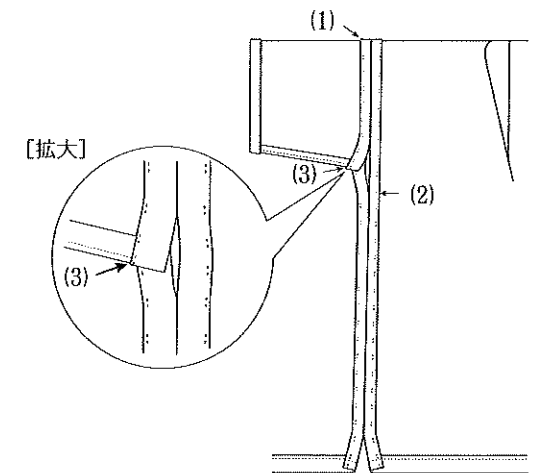
ア できあがり線から0.5cm先を縫った位置

イ できあがり線の位置



10. 右図はそでつけとわきの縫いしろのしまつを示したものである。耳ぐけをする時、必ず表に針目を出す箇所がある。その箇所のうち(1)から(3)の名称をアからカまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

ア 肩山
イ すそ縫いしろの両端
ウ そで下縫いしろの端
エ 身八つ口どまり
オ そで下のきせ山
カ そで山



問 題	1			2		3	4		5	6			7	8		9	10		
	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)		(1)	(2)		(1)	(2)	(3)		(1)	(2)		(1)	(2)	(3)
2級和服(第55回)																			
解 答																			
得 点																			
学校名	高校			学年			組			番号			名前			合計			

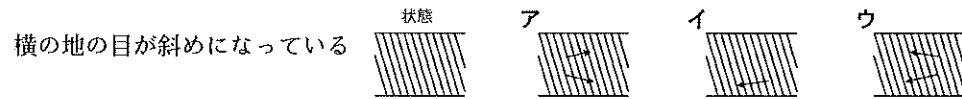
2級（和服）筆記問題

1. 次の文は寸法の決め方について述べたものである。(1)から(3)に最も適する語句をアからエまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

(1) はおおよそからだにあわせて着用する衣服なので、(2) のようにこまかく寸法をあわせる必要はない。しかし、形よく着用するためには、ある程度(3) にあわせて仕立てる必要がある。

ア 体型 イ 身長 ウ 和服 エ 洋服

2. ゆかた地を用意したところ、下図のような布目のゆがみがあった。地直しの方法について最も適するものを、アからウまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



3. 次の(1)・(2)は和服の製作に用いる用語である。最も関係のある説明をアからエまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

(1) 四つどめ (2) 糸こき

- ア 運針やまつり縫いの途中または終了したあと、糸のつれやたるみをなくすため、指先でしごいて縫い目を平らになおすこと
 イ 表側には同じところに針を入れ、裏側では小さく十字になるように針を出すため方
 ウ 縫っている途中で糸が無くなった場合の処理である。その部分がほころびの原因や見苦しくならないように適切な方法を選ぶ
 エ そでつけどまり、えり先などを丈夫にとめる方法。表裏左右など四枚の布をとめる

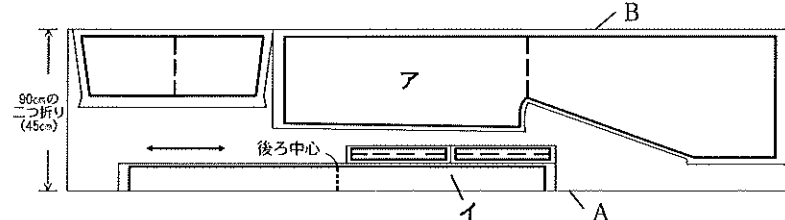
4. じんべいを製作する場合、「後ろ幅」のできあがり寸法はどの採寸箇所を基準にして決めるとよいか。最も適するものをアからエまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

ア 胸囲 イ 腰囲 ウ ゆき エ 背たけ

5. じんべいに適する生地をアからオまでのの中から二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

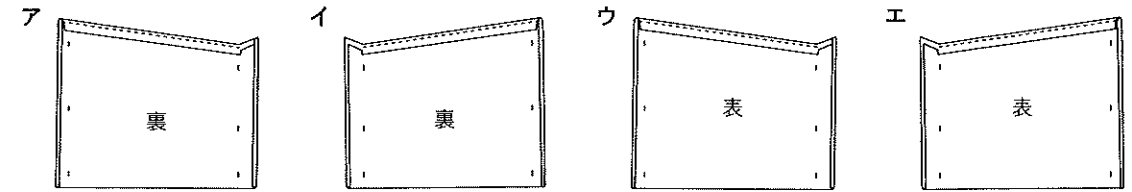
ア オーガンジー イ サッカー ウ ギャバジン エ コーデュロイ オ ブロード

6. 下図は90cm幅の洋服地を使用して大人用じんべいを製作する場合の型紙の置き方である。下の(1)・(2)の各問いに答えなさい。



- (1) ア・イの名称を解答欄に記入しなさい。
 (2) 「耳」の部分はA・Bどちらか。その記号を解答欄に記入しなさい。

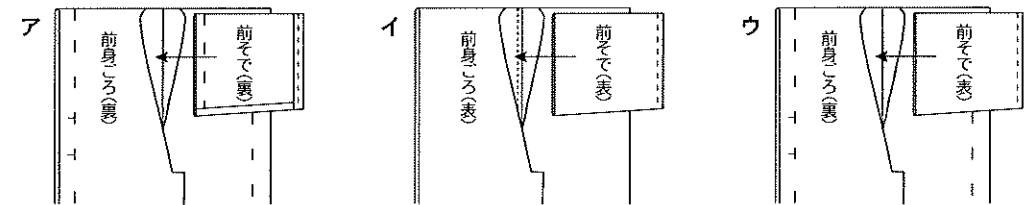
7. じんべいで「左そで」を作るとき、そで下の縫いしろの倒し方として最も適するものをアからエまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



8. じんべいを仕立てる場合、きせをかける部分をアからオまでのの中から二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

ア えりつけ イ そでつけ ウ 背 エ わき オ ひも

9. 下図はじんべいのそでつけの方法を表したものである。そでと身ごろの正しい合わせ方をアからウまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



10. 次の文は大人用じんべいの仕立て方について述べたものである。(1)・(2)に適する語句を解答欄に記入しなさい。

わきは両わきにスリットを入れる。わきの縫いしろしまつは(1)とし、(2)・そでつけどまり・身八つ口どまり・スリットどまり・すそ縫いしろのはしをとめる。

11. 下図の(1)・(2)は和服の柄の種類を示したものである。それぞれの名称をアからエまでのの中から一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



ア 井げた イ 麻の葉 ウ 七宝 エ 市松

2級和服(第54回)	問 題	1			2	3		4	5	6			7	8	9	10		11	
		(1)	(2)	(3)		(1)	(2)			(1)		(2)				(1)	(2)	(1)	(2)
										ア	イ								
	解 答																		
得 点																			
学校名	高校				学年			組		番号		名前					合計		

2 級和服 (第53回)	問 題	1			2		3	4		5	6		7		8		9			10	
		(1)	(2)	(3)	(1)	(2)		(1)	(2)		(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)		
	解 答																				
	得 点																				
	学校名	高校			学年				組			番号			名前						合計